

三重県名張市小中学校教育相談担当者会議研修

コミュニケーションカード 2010.1.12

ファシリテーション：深美隆司

* あっという間に講演時間がすぎました。今、小2の担任をしていますが、本当に自らの事を話せず、困ったことには「無理!!」「拒否!!」と受け入れようとしない子が多いと感じています。今日、教えていただいたことをきっかけに、子どもの心を開くことから・・・と思っています。

* 楽しく学ばせてもらいました。講義だけでなく、いろんな実技を入れていただいたおかげかと思えます。続きを聴かせていただけると嬉しいです。“ここちよい”時間でした。ありがとうございました。

* もっと詳しく教えてほしい内容がたくさんでした。具体例もたくさんご存じなんだろうなと思えます。パート2を期待しています。ありがとうございました。

* まずは子どもたちが互いを知り、認め合う人間（関係）づくりをすること、あたたかで楽しい関係づくりをすることが、何よりも大切なことを再認識しました。どうも、ありがとうございました。

* 子どもたち実際にどう対処していけばいいか、個々の子どもの個性をどう生かしながら、規範をつけていけばいいのか、悩んでいる毎日ですが、今日、具体的な動作を取り入れたお話で、私自身リラックスさせていただいたように思いました。ありがとうございました。

* 受付の所で、色々な物を取るようにならぬと、今日はいったい何をするんだろうとドキドキしましたが、楽しいゲームを取り入れながらストレスの対処法などを話していただき、これからの子どもたちへの声かけ等に気をつけていかななくてはと考えさせられました。

* ありがとうございました。参考にさせていただきます。

* 心をほぐす方法を聞かせてもらえて、私自身緊張して、ここに来たので、とても入りやすかったです。くわしい実例なども聞きたいと思ったので、くわしい実例なども、また機会をつくっていただきたいです。今までにはない内容でとても良かったです。ただ、ボードで答えをあてるのは、はずかしくて答えられませんでした。残念です。

* 自分を振り返ってみたら、子どもと接する時に、ピリピリした雰囲気だったので、今日の会議で感じた。もう少し方の力を抜いて、肯定的に子どもたちを受けとめていきたいと思った。ありがとうございました。

* ありがとうございました。もう少し時間があつたらなと思いました。体験してみるって本を読むより感じるものですね。

* いろいろ多くの内容から選んでしていただき、ありがとうございました。もっとはなしをききたかったです。

* コミュニケーションをとることで関係ができると、わからないことも「わからない」と言えたり、よりよい雰囲気が出ていくんだろくなァとあらためて思いました。いろいろなヒントをもらったので、自分の立場や学校にあったものを工夫していきたいです。

* 話をきくだけでなく、体を使ってストレスの対処や経験等を学べて、楽しかったです。笑顔で子どもに接していきたいと思えます。もっと話をききたいと思いました。

* アイスブレイキングのゲームをする中で、頭も心もほぐれていくのを感じました。100マス計算では本当にやるのだと思い、とってもイヤな感じがしました。やらないと聞いてホッとしました。お話を聞いて「ストレス」を感じている自分に気づきました。「すごろく」では、ゲームをしながら、「話す」「聞く」ことで、仲間の見えない部分が見えてきたように思いました。楽しく学ばせていただき、ありがとうございました！

* きちょうなお話をありがとうございました。学力をあげる最良の方法だと思わされました。

* ストレスのない研修で安心して学ぶことができました。様々な準備もしていただき、ありがとうございました。

* 深美先生の活動も取り入れたいです。本校でもライフスキルを取り入れて、子どもたちの自尊感情を高めて、子どもたちの自尊感情を高めて、子どもたちがコミュニケーションを上手にとれるようにして、学校が楽になるように、社会へ出て元気にできるように目標をもっているの、深美先生のお話が役に立ちました。